

第24回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成24年1月

応募者名：宮崎県 県土整備部

事業の名称：宮崎広域都市計画道路

竹田通線（宮王丸工区）

街路整備事業

実施都市名：宮崎県 東諸県郡国富町

事業目的

竹田通線は、主要地方道宮崎須木線の一部で、国富町の中心部を東西に貫く幹線街路です。道路の沿線には、学校や、商業施設、物流施設などがあり、地域外からの入り込む交通量も多く、地域の生活道路、通学路として歩行者、自転車の多い中、安全で快適な生活環境を図るために早急な整備が望まれていました。

本路線の整備により、道路改良事業中の県道木脇高岡線及び南俣宮崎線を経由し東九州自動車道宮崎西 I.C へのアクセスが改善され、物流の効率化の支援に大きく寄与することが可能となり、地域のさらなる発展が期待されます。

事業概要

事業名称：都市計画幹線街路竹田通線街路事業

路線名：竹田通線（主要地方道宮崎須木線）

事業箇所：宮崎県 国富町

事業延長：1,246m

幅員：16.0m

事業費：約40億円

事業実施期間：平成13年度～平成22年度

本事業は、車道拡幅、線形改良により、交通の改善を図ることができました。

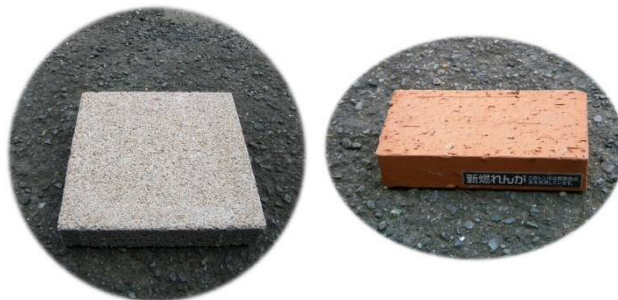
また、歩道拡幅及び歩道舗装高質化、点字ブロック・タイル設置、植栽帯の設置により、地域の人々が安心・安全で、かつ、憩いの場として活用できる空間が生まれました。この歩道及び植栽帯には、新燃岳の火山灰を有効利用した平板ブロック、レンガを使用しております。

竹田通線の整備効果アピール資料

事業後航空写真



平板ブロック、レンガ（火山灰使用）



東屋（写真中央）、植栽帯



カラーパターン確認状況



○事業概要

事業名：街路事業

路線名：竹田通線

事業箇所：宮崎県東諸県郡国富町大字本庄
字大蔵元～大字宮王丸字北村

事業延長：1,246m

幅員：16.0m

総事業費：約40億円

事業期間：平成13年度～平成22年度

○交通量調査結果

供用前 平成17年度道路交通センサス

供用後 平成22年度道路交通センサス

混雑度 1.59→1.46 **0.13減**

旅行速度 32.1km/h→37.5km/h

5.4km/h増

供用後では、混雑が解消されるとともに、旅行速度の向上を果たすことができました。

「整備効果」

- ・車道拡幅、線形改良を行うことにより、交通の改善が図られました。
- ・歩道拡幅、歩道舗装の高質化、及び車止ポストや点字タイルの設置により、歩行者の安全を守り、歩行者にとって優しい歩道として整備されました。
- ・植栽帯や東屋の設置により、地域住民の憩いの空間として整備されました。

「その他の事業効果」

・平成23年1月に52年ぶりに爆発的な噴火をした新燃岳から大量に噴出され処分に苦慮していた火山灰の活用法を検討し、平板ブロック、レンガの材料として使用することで、火山灰約36t（大型ダンプ5台分）を有効利用しました。新燃岳の火山灰を利用した製品のうち、平板ブロックについては本工区での使用が初めてになります。噴火以来、火山灰の処理が課題となっていますが、公共事業として初めて使用し、多くのTV、新聞等のマスコミにも取り上げられました。今回の利用例を機に、今後のさらなる活用が期待されます。また、平板ブロックのカラーパターンの選定では、地元住民の意見を取り入れる等、地域と調整を図りました。

事業前写真



事業後写真

平成23年11月撮影

